

光沢異物と気泡の判別



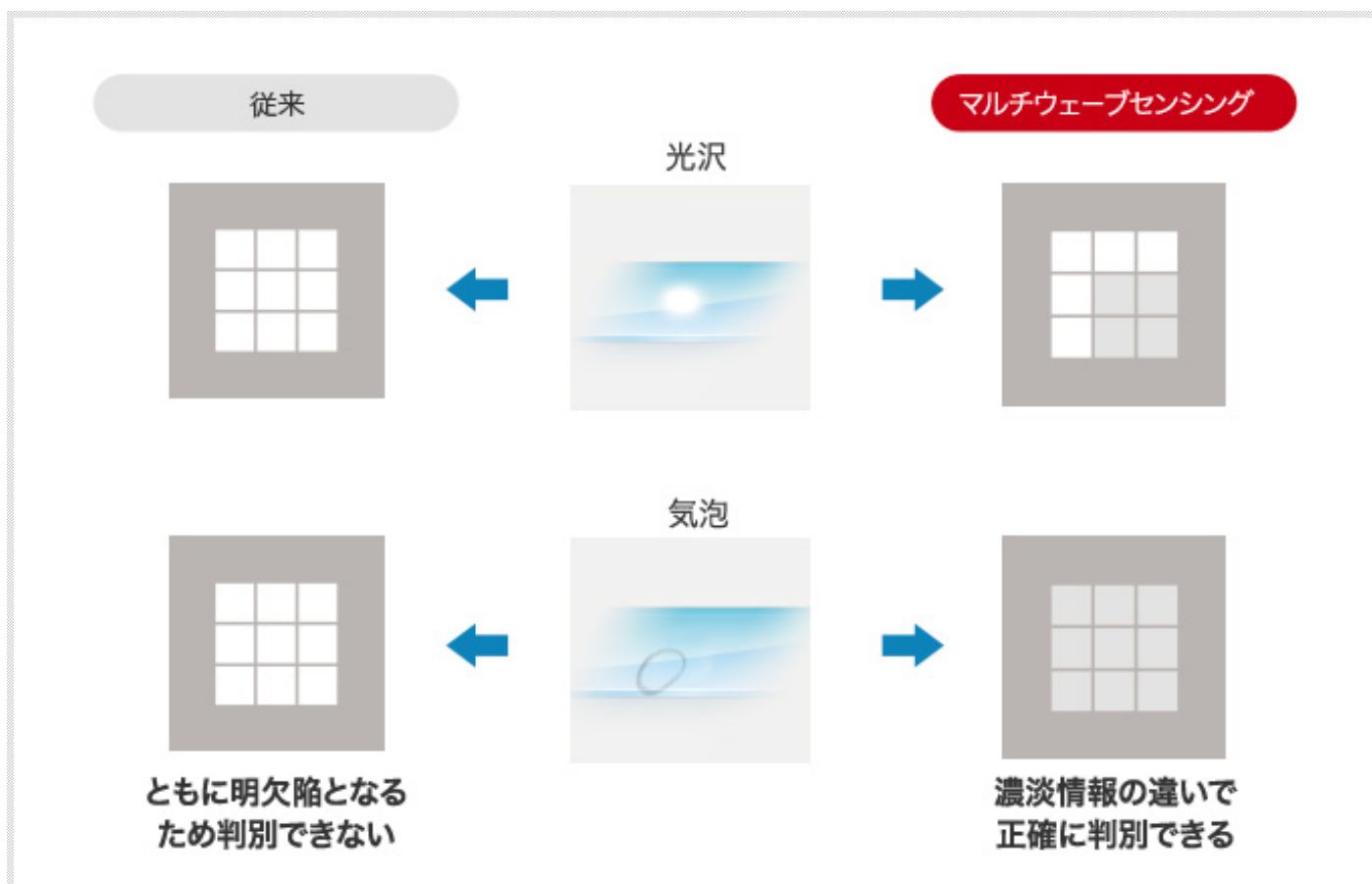
判別困難な欠陥を明暗のパターンで判別

フィルムの貼り合せ工程において発生する気泡は、程度によっては無害欠陥とする場合があります。

一方、原料由来ではない異物の混入は有害であるため、確実に検出する必要があります。

従来のモノクロ検査では、光沢がある異物と無害な気泡はともに明欠陥になるため、欠陥の濃さや形状で判別することは困難でした。

マルチウェーブセンシングなら、同じ明欠陥でも濃淡情報の違いをとらえることができるので、有害な光沢異物と無害な気泡の判別が可能になります。



お気軽にご相談ください。

オムロン シート検査装置/フィルム検査装置、
多波長検査に関するご相談・ご質問はこちらから



オムロン株式会社 検査システム事業部 営業部

03-6718-3551

受付時間 9:00~17:30 (土日祝は休)